常磐大学 看護学部看護学科

看護をチカラにして、地域を支える人材になろう!

TOKIWA

TOKI²プレナースー日体験(看護学生体験)にて
看護学部×水戸医療センター共催で、
高校生を対象にイベントを行っています。

これからの看護職に求められる、高度な技術と判断力のある人材を養成します！

常磐大学看護学部では、臨床の最前線である国立病院機構水戸医療センターをはじめとする実習施設との強い連携で、変わり続ける実際の現場に対応し専門性を高めるカリキュラムを実施します。教員や臨地スタッフがともに研鑽しながら、より学習しやすい方法を常に考え、看護職をめざすみなさんを全力でサポート！本学他学部とも連携して幅広く学び、これからの看護職に求められる≪より高い専門性≫≪多様な健康状態への対応≫≪多職種との連携≫など、高度な技術をもち判断力のある人材を養成します。

「常磐大学の看護・これからの看護」

常磐大学看護学部では、看護職をめざすみなさんに「自分の言葉で自分の看護を話せるように」なってほしいと思っています。あなたの考える“看護”とは？

常磐大学看護学部
学部長
村井文江 先生

看護って？

人間は誰もが病気になり、いつかは死を迎えます。
看護を担う私たちは、人々が健康に生活するための支援をします。

- 病気にならないように
- 病気を治療する
- 病気がある状態で幸せに暮らす

たとえ病気になっても、**その人がその人らしく生き抜くことを支援**していくことが大切です。

これからの看護

後期高齢者の急増による介護や地域包括ケアシステムの必要性など、看護の現場は日々変化しています。看護に携わる人々も、働く環境やその時代、自身のキャリアの方向性にあわせ、常に学び続けていく必要があります。
そのための**学びの方法や知識を大学の4年間で身につけてほしい**と思います。

常磐大学看護学部では、**看護について考え、自分の看護を自信を持って語れる看護職を養成**していきます。

看護師の資格を得るということはゴールではありません。
看護職への道に進んでいくための“チケット”を手にした、ということです。看護師として病院や施設などで働き始めてからも、その時代や環境に合った勉強を続けることが大切です。大学の4年間でその方法を学びましょう!

大学の４年間では看護の専門分野以外も幅広く学び教養を身につけ、多職種と協働してリーダーシップを取れる人材になってください。そんなみなさんをサポートする教員を紹介します!
看護学部教員手作りの教員紹介動画をぜひご覧ください!

教員紹介動画➡

実習の拠点。桜の郷キャンパスと水戸医療センターについて

図書館・PC 学習室などを備えた情報メディアセンターや学食・カフェなど、施設・設備の整ったメインキャンパス「見和キャンパス」と、看護学部専用の「桜の郷キャンパス」で学びます。二つのキャンパス間は、無料専用バスが授業の時間に合わせて運行しているので安心！学びやすい施設と、臨床の最前線である水戸医療センターでの実習という恵まれた環境で、一歩ずつ夢に近づきましょう！

看護学部専用「桜の郷キャンパス」

実習の拠点となる「桜の郷キャンパス」は、実際の病院にある病室に近い形の実習室や在宅看護実習室、新生児の沐浴漕など、さまざまな技術を習得するための設備が整っています。また、主な実習地である水戸医療センターに隣接しています。

国立病院機構水戸医療センター

水戸医療センターは、地域医療支援病院、救命救急センター、茨城県ドクターヘリ基地病院などに加え茨城県の基幹災害拠点病院の指定をうけています。ドクターヘリは茨城県内すべての範囲をカバーしています。

救急看護認定看護師
西蓮寺 幸子さん

水戸医療センターで活躍する看護師

ここで働くスタッフの約7割が看護師。その中には、それぞれの分野で経験を積み高度な専門知識や技術を備えた「認定看護師」がいます。患者さんやそのご家族に対して水準の高い看護を実践すると同時に、スタッフへの教育や看護学生への講義なども行っています。

水戸医療センターの認定看護師

救急看護／皮膚・排泄ケア／緩和ケア／がん化学療法看護／がん性疼痛看護／感染管理／手術看護／摂食・嚥下障害看護／認知症看護／脳卒中リハビリテーション看護

水戸医療センターの現役看護師に聞く!

四年制大学を卒業し、水戸医療センターに勤務して 3 年目の小澤明さん。
人のためになる仕事をしたいと、看護師をめざしました。

6階西病棟(消化器内科・循環器内科)
看護師 小澤 明さん

看護師をめざしたきっかけ

学生時代はあまり勉強ができなかった私ですが、大学でさまざまなことを学び、その後看護師になってからも日々勉強の毎日です。私が看護師になったきっかけは、人のためになる仕事をしたいと思ったから。母が訪問介護、姉が看護師として働いていて、身近な存在だったこともあり看護師をめざしました。あと他に、医療ドラマを見て憧れていた、ということも理由の一つです!

私が考える看護職の魅力

実際に働き始めて、患者さんにとても近いところで関われることが看護職の魅力だと思いました。今、私が接している患者さんは、消化器系のがんの治療をされている方や、がんの終末期を迎え緩和ケアを受けている方です。この病棟には一段階目の治療が終わり一旦退院されても、再入院して新たな治療を始められたり、長期的な治療が必要な患者さんもいらっしゃいます。今後の治療や生活の不安を抱えている患者さんやご家族の気持ちに寄り添い、治療に前向きに取り組んでいただけるようなお話ができるよう日々心がけています。一人ひとりの患者さんの気持ちに対して、マニュアル化された関わり方では上手く接することができません。それぞれの患者さんのお話をよく聞き、その方に合った方法を考え接することで、悩みや不安を軽減してあげられると思っています。それを実現するのが看護職の大切な役割であり、魅力であると感じています。

高校生のみなさんへ

看護師が活躍できる場所は、病院や施設などたくさんあります。どこへいっても役割を果たせるように“基礎”を作るのは、大学での4年間です。看護師をめざすならぜひ大学へ進学し、多くのことを学ぶなかで、自分のなりたい看護師像を見つけていってください。そして、一緒に頑張っていける仲間を作ってほしいと思います!

◆常磐大学看護学部は2018年開設のため、卒業生は出ていません。

独立行政法人国立病院機構　水戸医療センター　茨城県東茨城郡茨城町桜の郷 280　URL ／ http://www.hosp.go.jp/~mito-mc/

【お問い合わせ】**常磐大学 アドミッションセンター**
〒 310-8585　茨城県水戸市見和 1-430-1　TEL.029-232-0007
URL ／ http://www.tokiwa.ac.jp　E-mail ／ kouhou@tokiwa.ac.jp

TOKIWA